

令和3年度事業報告

一昨年から新型コロナウイルス感染症の影響により、私たちの生活スタイルが一変し、令和3年度においても、多くの活動の中止を余儀なくされました。

(1) 公益目的事業の実施

感染状況を注視しながら、事業実施を試みたが、感染拡大の懸念から様々な事業や会議を中止または延期した。主要な事業である「租税教室」は税務署・中学校側と慎重に協議し中学校3校で実施することができた。協賛イベントにおける「税金クイズ」は、イベントの中止を受け、全て未実施となったが、指宿の特産品を紹介するインスタライブで「税金クイズ」を実施した。

また会員支援の一環でもある各種研修会は、インボイス制度や年末調整説明会など、時代の要請に合わせたテーマを取り上げ、徹底した感染予防対策のもと開催した。

女性部会が行う「絵はがきコンクール」と「手作り雑巾贈呈」事業は、税務署・市教育委員会、また各学校等のご協力をいただき、ほぼ例年通り実施することが出来た。

また、昨年に引き続き、子育て世帯の支援を目的に、指宿市内で活動している子ども食堂に寄付金を贈り、法人会として地域社会に貢献できるよう努めた。

(2) 組織運営と財政基盤

令和3年度も、新型コロナ感染拡大の影響により、加入推奨が難しい状況にあり、会員数は減少した。福利厚生制度の推進についても推進活動ができない状況が続いた。

また、コロナ禍により、親会・部会・支部の会員交流会が開催できず、法人会のメリットである異業種交流における情報交換の機会が減ることとなった。

このようなことから、令和3年度においても、組織の強化と財政基盤の強化を図ることが難しい年であった。